

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2012年4月～2013年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満
たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させてい
たきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 岡山市立足守中学校
種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()
住所 〒701-1462
岡山市北区大井2314番地
E-mail : ashimoric@city-okayama.ed.jp
児童生徒数：男子 84 名 女子 69 名 合計 153 名
児童・生徒の年齢 13 歳～ 15 歳

2. 担当者

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（地域活性化)

4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（ ）

本年度の実施状況

- (1) 主体的に学ぶ力の育成と社会的スキルの習得（中学校1年～3年）
 - ・全ての授業において「協同学習」を取り入れることで、生徒の主体性・協同性、他者を尊重する民主的な態度、仲間と共に問題解決に向かう技能、コミュニケーション能力を育成する。
 - ・「ライフスキルトレーニング」(LST)による社会的な生き方（意思決定・問題解決・創造的思考・クリティカル思考・効果的コミュニケーション・対人関係・自己認識・共感性・メディアリテラシー等の力）を育成する。
（山陽学園大学准教授 富岡美佳先生）（各学年6時間）
- (2) 教科での学習
 - ・関連する単元を「関係図」として作成し、それをもとに教師が意識的に指導する。
- (3) 体験学習
 - ・福祉体験学習（1年）：近隣の老人ホームでの体験学習。地域の高齢化の実態を知る。
 - ・職場体験学習（2年）：地域の職場とその現状を知る。
- (4) 3学年の「総合的な学習の時間」でまとめ、地域へ提言する。（約15時間）
 - 1学期・・・テーマの設定、調査計画の作成
 - 夏季休業中・・・調査、資料収集と整理
 - 2学期・・・
 - ・調査と資料の整理の補充
 - ・提言内容をまとめ、提言書を作成、
 - ・地域学習発表会にて、地域行政等に対して提言
 - ・有識者等からの講評とそれをふまえた振り返り、および次年度以降への引き継ぎ
 - ・生活における実践

3年生の地域学習発表会 平成24年10月26日（金）14:00～16:00

- (1) 提言内容（1クラス35名が8グループに分かれて提言）
 - 【自然・環境】「川の水質と生物の関係」
 - 【生活・産業・福祉】「足守の活性化」「広めろ!!全国に足守を」「花火を知ってもらうために」「足守から犯罪をなくし平和にするためには」「福光牧場で知ってもらおう!特産物」
 - 【歴史・文化】「足守の歴史を広めて観光客を増やそう」「目指せ!!観光都市

